


活動名	フォークダンス				
概要	<p>その昔、フォークダンスは動物踊り（アニマルダンス）と呼ばれていて、狩りの収穫を祝って動物の動きを真似て踊られていました。狩りの成功を祈ってみんなで踊ることで連帯感を得ていたのです。大切なことは、みんなが同じ目的を持って、楽しく踊ることです。※（社）日本フォークダンス連盟指導を外部指導員に依頼することができます。</p>				
時期	通年	所要時間	1～2時間	人数	200人程度まで
活動の持つ効果(特質)	<p>①連帯感・一体感を感じるとともに、その喜びを味わう。 ②ダンスを踊りきることで達成感を得る。</p>				
準備物	青少年自然の家で貸し出すもの		団体・個人で準備するもの		
	<p>①ダンスソングCD（100曲程度） ②ラジカセ（テープ、CD、MD、ラジオ） ③延長コード</p>				
手順	<p>①外部指導員を必要とする場合は、早めにご連絡ください。また、謝金が必要になる場合がありますので、自然の家にご相談ください。（P118「外部指導員について」を参照） ②団体の担当者と自然の家職員との打合せを行います。 ・場所の確認、道具の貸出 ③活動後は、後片づけと清掃を行い、借用物品を返却します。</p>				
留意点	<p>①外部指導員を依頼する場合は、指導員の日程の都合で依頼出来ない場合がありますので、早めにご連絡ください。</p>				
参考	<p><フォークダンス> 世界各国に伝承されている民族舞踊を可能な限り現地に忠実な形で踊り楽しみ国際理解を深めていきます。 <日本舞踊> 全国各地に伝承されている民踊を土地の背景、風土などにより、独特な動きを組み込んで紹介しています。 <レクリエーションダンス> 流行のロメディーやリズムに合わせて踊り伝統にとらわれず創作の楽しみが味わえるダンスで、指導者の簡単な説明で誰もがすぐに踊ることができます。 <スクエアダンス> アメリカ西部開拓時代に生まれた8人1組の踊りで、一般的なフォークダンスと違って48の動作を覚えるだけで、世界中のどこでも踊ることができます。 <ラウンドダンス> フォークダンスのように円になってダンサーが全員同一方向へ動いていくダンスでワルツ、タンゴ、チャチャ、ルンバ等の曲と共に、必ず動きを指示するコールに従って踊ります。</p>				